

## 熊本大学同窓会連合会設立趣意書

熊本大学は、第五高等学校、熊本医科大学、熊本工業専門学校、熊本薬学専門学校、熊本師範学校を統合した大学として昭和24年に設置され、それぞれの伝統を受け継ぎながら、現在では7学部・大学院6研究科2教育部を有する総合大学として発展してきた。

この間、多くの有能な人材を輩出し、日本の文化、科学技術、医療、教育の発展に大きく貢献してきた。

熊本大学の発展は、各時代における社会の変化と学術の振興に対応してなされた不断の改革によるものであるが、21世紀にあって、より豊かな未来の創造のための優れた人材の養成と、独創的な学術研究推進の場としての大学の責務は重く、その知的活動の一層の強化が求められている。

地球環境問題、情報化、国際化、少子高齢化と多様かつ流動的な社会の要請に応え、熊本大学の更なる発展充実を図るためには、社会とのより一層の交流と連携が必要である。

今日までに熊本大学を巣立った同窓生は約10万人におよび、国内外の各界・各方面で活躍し、熊本大学と社会の交流と連携の一端を担っている。

現在、熊本大学には7つの学部等同窓会があり、それぞれ独自に活動しているが、各同窓会の学部の垣根を超えた横断的かつ有機的な活動や、熊本大学との連携は十分であるとは言えない。

平成16年4月1日、本学は法人格を付与された国立大学法人熊本大学となり、競争的環境の中で個性輝く大学としてますますの発展が求められる今日、ここに、全学の同窓生が相集い、学部等同窓会及び地域別同窓会の連合体としての全学同窓会「熊本大学同窓会連合会」を設立し、同窓生相互の交流と親睦を深めるとともに、熊本大学と同窓生との情報交換や連携協力を緊密にし、もって、熊本大学の発展と学術の振興に貢献することを願うものである。

平成16年10月9日

熊本大学同窓会連合会設立総会